

【話題提供2】

「循環型社会の実現に向けた共創とイノベーション」

認定特定非営利活動法人環境あきた県民フォーラム理事長

佐藤 充 氏

「循環型社会の実現に向けた共創とイノベーション」

認定NPO法人 環境あきた県民フォーラム
佐藤 充

1 活動の形態

○認定NPO法人としての環境保全活動

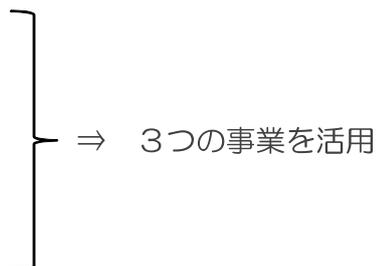
○県指定の地球温暖化防止活動推進センターとしての役割

2 循環型社会の実現を目指すための関連事業

(1) 自主事業

(2) 地球温暖化防止活動推進センター事業

(3) 県からの委託・補助事業



3 具体的な取り組み内容

3-1 課題を絞り込んでの

住民等を対象にした普及啓発
(重視しているテーマ：プラごみ)

(1) シンポジウムの開催 (R1年度)

- テーマ：プラスチックごみによる海洋汚染
- 基調講演：プラスチックごみによる海洋汚染の現状と課題
東京海洋大学名誉教授 兼廣春之氏
- パネルディスカッションの切り口
(雄物川上流部から日本海へのプラごみの流出に着目)
 - ・上流域における下流域を意識したクリーンアップ活動
 - ・上流域からのプラごみの流出経路の調査結果 (max下北半島)
 - ・河口部のごみの状況とクリーンアップ活動
 - ・海岸漂着ごみの状況と回収の取り組み



2

(2) セミナーの開催 (R4年度)

- テーマ：プラスチックごみと私たちの暮らし
- 基調講演：プラスチック資源循環と持続可能な社会の実現に向けて
東北大学大学院准教授 齋藤優子氏
- 事例紹介
 - (暮らしの分野)
 - ・スーパーマーケットにおけるプラごみの削減とリサイクルの取り組み
 - ・地域住民と連携した東京都立川市商店街でのプラごみ削減 (購入容器持参) の取り組み
 - (行政の分野)
 - ・自治体におけるプラごみの分別収集の方向性 (プラスチック新法への対応)
 - (リサイクルの分野)
 - ・県内企業によるプラごみ (ペットボトル、各種廃プラスチック類) のマテリアルリサイクルの取り組み



3

3-2 人材の育成

(1) 地球温暖化防止活動推進員等の視察研修を通してのスキルアップ

➤ 対象施設：

- ・リサイクル施設（プラスチック類、廃家電製品）
- ・バイオマス発電施設（木質系、食品系）

(2) あきたエコマイスターを育成する「環境あきた県民塾」での学習機会の提供

➤ 対象講座：

- ・上記のリサイクル施設やバイオマス発電施設の学習
- ・日常生活における食品ロス削減のための手立て



3-3 地域の環境活動の支援

(1) 町内会、婦人会、学校、子供会等の各種団体が行う学習会等への「環境の達人」の無償派遣

➤ 関連分野

- ・地産食材によるエコクッキング
- ・暮らしの中でできる3Rや小型家電リサイクル、秋田発リサイクル製品の学習
- ・段ボールコンポストやリメイクキャンドルづくり など

(2) 地域でエコ活動を行うNPO団体等に対する助成金支援（上限30万円）

➤ 関連分野

- ・不法投棄防止活動
- ・公園等の美化活動
- ・ダイバーによる海洋ごみ対策活動

3-4 他団体と連携した全県的な環境イベントへの参画

- 第1回（2001年）から第20回（2022年）
「あきたエコ&リサイクルフェスティバル」
 - ⇒ 背景：リサイクル重視
 - ⇒ 内容：企業・団体出展ブース、体験コーナー、ステージアトラクション
- 第21回（2023年）
「あきたエコフェス～ゼロカーボンと3Rで変わる未来～」
 - ⇒ 背景：ゼロカーボン重視
 - ⇒ 内容：上記出展ブースの拡充+エコ講演会



- 例年9月～10月の2日間、秋田市で開催
- 来場者数 毎回2～3万人で推移



3-5 秋田県認定リサイクル製品の展示PR

【認定数（令和5年4月1日現在）】

- 品目数・・・30 製品数・・・251
- 主要品目
 - 溶融スラグ入りプレキャストコンクリート製品
(コンクリート二次製品の材料に溶融スラグを使用) : 製品数 140
 - フライアッシュ入りプレキャストコンクリート製品
(コンクリート二次製品の材料にフライアッシュを使用) : 製品数 59
 - 木製工作物(杉間伐材を使用した景観材、型枠材、法面保護剤など) : 製品数 5
 - 木質系舗装材(木質チップを主材料とした歩道などの舗装材) : 製品数 4
 - 木質チップ(被覆材、敷材、畜産敷材など) : 製品数 4
 - バーク堆肥(土壌改良剤、緑化基盤材など) : 製品数 4
 - 畳(畳床に循環資源を使用) : 製品数 4
 - フローリング(間伐材などを中心材に使用した床材) 製品数 3
 - その他(再生有機系建材、衛生用紙、加圧処理木材、プラスチック資材等)

【展示PR会場】

- <県内>イベント会場等、<東京>ビッグサイト(エコプロダクツ会場)



4 共創とイノベーションの視点から見た取組みの整理

- 4-1 課題を絞り込んでの住民等を対象にした普及啓発 (共創)
- 4-2 地域活動の核となる人材の育成 (共創)
- 4-3 地域の環境活動の支援 (共創)
- 4-4 他団体と連携した全県的な環境イベントへの参画 (共創)
- 4-5 リサイクル認定製品の展示PR (イノベーション)



今後も内容の充実を図りながら
取組みを継続